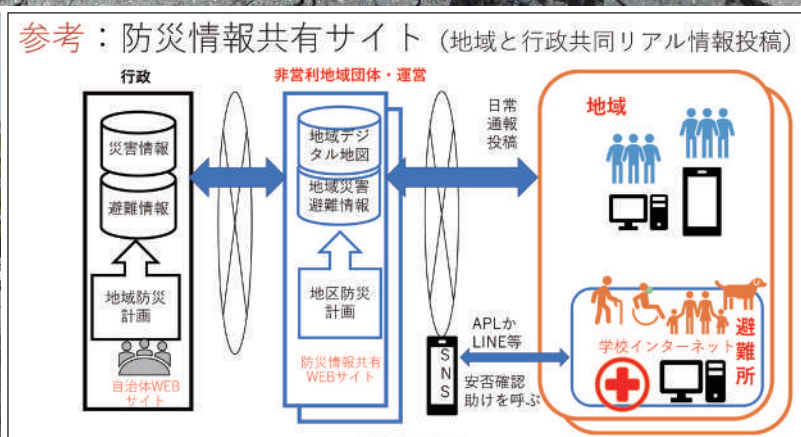
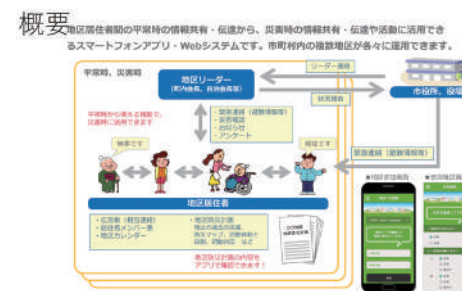
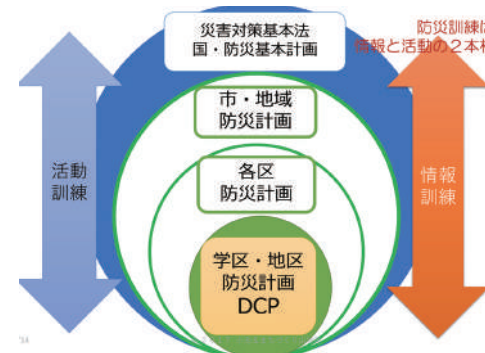


災害時だけでなく、日常、市民が利活用できる「防災情報共有システム」を企画提案

株式会社 エヌ・アイ・ケイ



県内外の自治体40市町村におけるWEBシステム、グループウェア等の自社開発を手掛け、地域ICT利活用モデル構築事業にも採択された「情報タワー（例：天草Webの駅）」構想の基盤システムなどを全国に先駆け構築してきた(株)エヌ・アイ・ケイ。東日本大震災、昨年の熊本地震で防災・復旧の現場体験を踏まえ、同社の防災士でもあり、熊本地震発災以前から、防災の情報化の遅れを指摘し、さらに、防災はコミュニティの基盤であると訴えてきた。災害から地域を守る、その仕組みを提案してきた山城常務は、「情報タワー」の機能が、地域防災と衰退するコミュニティ再構築のためのシステムとして位置づけし、取り組んでいる。



情報サービス 情報通信

地域コミュニティ再構築へ
universal opportunity to anyone
だれにでも 普遍的 機会を

災害時、リアルタイムに市民が情報を獲得できるか？

昨年の熊本地震、そして、今年7月には北部九州を集中豪雨など甚大な被害が次々と九州を襲った。予知できない大地震、そして最近の豪雨災害、住民が避難行動を起こすにはタイムリーな防災情報が必要になる。発災時、「震度は？雨量は？」避難準備、勧告、指示情報をいち早く捉え、移動し安否確認、その後の避難所生活情報・支援、救援、さらに罹災証明と被災環境では沢山の情報が必要となる。災害時、それらの情報をいかに的確に獲得できるかが、発災前の日常に戻れる分かれ目になるといえる。

日常、地域のハザードをリアルタイムに管理し、「行政からの防災情報と地域からの災害情報、住民からの被災情報を双方向に集約するGISシステムが必要となる。危機迫るその時に情報を調べなくてもタイムリーに警報を自ら宛てにプッシュ通知し、避難行動を即し、登録メンバーへ安否情報を自動配信、助けを呼ぶAPLの普及運用が急務だ」と訴える。

特に重要なのが今後進められる「地区防災計画」。その作り方、使い方によっては、もろ刃の剣になるという。防災計画は、災害対策基本法に基づく国の防災基本計画をベースに各自治体の地域防災計画、各区防災計画、学区・地区防災計画へ連携する。地区防災計画を担う地域担当職員と作成運営する地域

住民のリーダーの資質・防災スキルに大きく左右され防災士数が地域に多いということでもない。その地域固有な物理的環境、多様な災害に対し、地域の人的被害の予測、そして復旧、地域コミュニティの復興など高度な「地区防災」そのDCP（継続計画）研修と訓練も日常要求される。防災計画の運用は、日常にあり、その訓練は、行政の「地域防災計画」から地域自治の「地区防災計画」まで連携し「情報」と「行動」の2本相互の訓練が必要」と指摘する。

「日常で使い慣れたアプリ」が「災害時に活用される」

地域防災力・コミュニティの強さは、「地域での日常における情報共有（会話環境）の仕組みが存在するのか、そして活用されているのか？」で決まる。数年間に渡り、独自に「コミュニティと防災」に対し理論を掲げ、さらに阪神淡路、東北震災から学び、そして熊本地震で、防災・復旧の現場を体験したことにより、山城常務はより現実的な防災情報共有サイトをイメージしている。

その概念を表Bに。自治体のWEBサイトでは、地域・地区防災計画と災害情報・避難情報に加え、行政と現場からの双方向の防災情報共有WEB

サイトを立ち上げ、SNSなどと連動し登録地区メンバー（市民）周辺に予測される情報をプッシュ配信し、自助、共助情報をリアルタイムに共有できる仕組みが必要。地区メンバー（市民）からの現場位置情報は消防レスキュー、行政、自衛隊、DMAT等のMAP上に情報共有される必要がある。防災だけでなく、防犯、事故、ハザードの投稿や通報サイトとして情報を共有し、災害時に使えるリアルな情報のプラットフォームを目指している。



profile

福田 誠也 社長
ふくだ・せいや／熊本県八代市出身、1954(昭和29)年8月9日生まれ62歳。熊本大学工学部電子工学科卒。77年4月株式会社熊本放送局入社、98年4月同社テレビ局放送システム部長、2002年7月技術局管理部長、13年4月技術局専門局長を経て15年5月から現職

DATA

所在地 〒860-0844
熊本市中央区水道町14-27KADビル
TEL 096-320-9588
FAX 096-320-9587
設立 1984年4月
資本金 5,000万円
従業員 40人
事業内容 ITシステム
主要取引先 熊本県、熊本市、佐賀県を始め九州内自治体、本田技研工業、古荘本店等
URL <http://www.portal.kumamoto-net.jp>

採用情報

■募集職種/ITクリエイター、WEBディレクター
■採用担当者/久我 幸一郎



日本危機管理学会で講演する山城裕慈常務